

●感謝状贈呈

小林修会員へ米山奨学会より感謝状が贈呈されました。



●奨学金支給

ジョセフ ロンジ ダディエルさんに米山奨学金を支給しました。



次回予定

8月20日 定例会
会 場／リリア11F大・中会議室
点 鐘／12:30～

地区)会員増強維持委員 岡村睦美会員
クラブ)会員増強・維持部門 篠田元一委員長
※8月13日は休会になります。

次々回予定

8月27日 オンライン例会
会 場／
点 鐘／12:30～

川口 RC
WeeklyReport

No.03

●定例会
第2936回
2020年8月6日配布

●事務局
〒332-0012 川口市本町1-18-5 NTTビル1F
TEL 048-222-0124 FAX 048-222-0118
http://www.kawaguchi-rc.com
E-mail krc2770@plum.plala.or.jp



2020-21 年度
会長: 増井 千恵子 幹事: 杉山 直

Rotary

国際ロータリー第2770地区
第11グループ



ロータリーは機会の扉を開く

あいさつ

今日はロータリー年度はなぜ7月1日に始まるかについてお話しします。通常新年度は1月1日、会計年度は4月からが一般的です。これは毎年開催される国際大会に由縁があります。シカゴRCが1905年に誕生し、アメリカ各地でRCがつくられました。そうなるといういろいろなクラブが顔合わせをしようと、当時はアメリカだけにRCがありましたので「全米大会」が開かれました。

1910年8月18日に最初の「全米」連合大会が開かれ、ポール・ハリスが会長に選ばれました。全米と言っている通り米国だけにRCがあり、大会といっても登録は60人というスタートです。ロータリーの最初の会計年度はこの大会が終了した翌日に始まりました。

同11月にカナダのマニトバRCが加盟、ロータリーがここで「国際」になりました。「ロータリー全米連合会はロータリー国際連合会」となりました。翌年1911年8月21日にロータリー国際連合会の国際大会が開かれました。

再度ポール・ハリスが会長に選ばれました。その時、国際連合会の監査が行われました。

監査人は国際大会で報告するなら十分な時間をもって準備が出来るよう会計年度の最終日は6月30日終了と要望しました。1913年4月の理事会で6月30日に最終日と決めました。

国際大会はその後、7月又は8月に年次大会を開催していました。しかし、夏場の厚さを考慮しまして、1917年は6/17～21にアトランタで国際大会が開かれました。国際ロータリー定款には会計年度は7月1日より始まると明記されています。

今日はクラブフォーラム2回目「奉仕プロジェクト部門」です。

会長エレクトの時に、会長年度が始まる準備に「クラブ協議会」を開催します。今年は2月6日に協議会を開きました。次年度の役員・理事さん達に「方針・役割分担・年間スケジュール・委員会へ要望」をお伝えする会です。この年度計画書に書かれている「年間プログラム」「委員会事業計画」は、2月の協議会を踏まえて作られた計画です。いわゆるコロナ時差があります。

特に「年間スケジュール」「奉仕プロジェクト部門」にコロナ影響が出ている部分が多いです。先行き不透明ですから安全を最大限考えまして、その時点の状況判断で中止となることも想定しています。地区や川口市主催の事業はともかく、川口RCが主催する事業は、クラブメンバーだけで開くものに限定したいと思います。外部のたくさんの方の参加を巻き込むという事業は今年はお休みを考えています事を皆様にお伝えします。

増井 千恵子

